

夏休み前集会

先週の土曜日、長かった梅雨が明け、夏本番を迎えました。そして明日から約40日間の夏休みが始まります。

夏休みについて話をする前に、先週、先々週に開催された伊都地方中体連大会。みなさんの頑張っている姿から、感動をもらいました。

先ほど表彰されたように、よい結果を出し、県大会へ出場することができた部も残念ながら負けてしまった部もあります。

今までもみなさんに言ってきたように、結果はあくまでもこの大会での結果にすぎません。もちろん良い結果を残せたことは素晴らしいことですが、それがすべてでないと思っています。

みなさんの頑張っている様子を見ていて、ある歌が私の心の中に流れてきました。

人生は紙飛行機、願い乗せて飛んでいくよ。

風の中を力の限り、ただ進むだけ。

その距離を競うより、どう飛んだか、どこを飛んだのか

それが一番大切なんだ。

さあ、心のままに365日。

(AKB48 365日の紙飛行機)

実はみなさんが大会に向けて頑張っているのを見ているときから、私の心の中に流れていました。目標を達成することは素晴らしいことだけど、そのことよりも、目標に向かって今までどれだけ頑張ってきたか、どんな生活を送ってきたかのことの方が大切だと。そしてこれからも目標を見据えて進んでいくことが大切なんだと、AKBが私にみなさんへメッセージを伝えてと言っているかのようでした。

残念ながら負けてしまった部も最後の一瞬まで仲間たちと一生懸命頑張る姿、試合には出ていなくても、仲間を一生懸命応援する姿からみなさんの気持ちが伝わってきて、胸が熱くなりました。

ただ、きれいごとばかりでもいけません。目標を達成できなかった人は、何かが足りなかったから負けてしまったのだと思います。何が足りなかったのか自分と向き合い、次の1歩を踏み出してほしいと思います。

うれし涙も、悔し涙も、一生懸命の涙は美しい。

さて、次にこれから始まる夏休みの過ごし方について、1つ話したいと思います。学年通信を見せてもらって、結構たくさん宿題がだされているなあという印象を受けました。これも、各学年の先生方がみなさんにしっかり学んでほしいという願いがあってのことだと思います。計画的に取り組んでください。

また、いつも言っていることですが、3年生は「勉強の夏」、1, 2年生は「部活動の夏」です。来年春の進路選択に向けて、「夏を征するものは受験を征する」と言われているように、夏休みにじっくり力をつけてください。また、1, 2年生は、新チームとしての来年の中体連大会に向けてのスタートになります。自分たちの目標を達成できるように一日一日を大切に練習に取り組んでください。

私からは、時間に余裕のある夏休みに、「心を鍛える」、「頭を鍛える」読書をしてほし

いと望みます。どういうことかということ、たとえば、先日永六輔さんという有名な作家さんのエッセイを読みました。みなさんはもう知らないと思いますが、数十年前に淀川長治さんというこれまた有名な映画評論家が出て、誕生日が同じだったそうです。誕生日が同じ人たちが集まってお祝いパーティをしようと誘ったら、淀川長治さんは「誕生日は自分が生まれた記念日であるけれども、私を命がけて産み育ててくれた母親に感謝する日にしているので行かない」と断ってきたというエピソードが紹介されていました。

このエピソードを読んで、誕生日なんて、誰もがみんなからお祝いされたい日なのに、自分のことより母親のことを想う気持ち。

この世に生きる者たちは、母親が命がけて産んでくれた尊い存在であるということ。まるで自分一人で大きくなったかのように思っている人がいるが、人はいろんな人に助けられ生きているということ。

そんなことが感じられ、そこから、親に対する感謝の気持ちは当然ですが、人は一人では生きていけず、いろんな人とかがかりあって生きていかなければならないのに、大人も子供も自分のことしか考えない人が、自分勝手な言動で周りに迷惑をかけたり、トラブルを起こしていることが多くなってきているなど。みんなが安心して生活を営むためには、友達関係でも、近所づきあいでも、相手のことを思いやること、リスペクトすることが大切なんだ・・・と、たった数行の文章から、思いを馳せていました。

余談が長くなりましたが、こんなふうに、読んだ内容を自分の生活や身の回りのことに落とし込んで、いろんなことを考える、そんな読書をしてほしいと思います。

まだまだコロナの勢いも収まってきていません。事件、事故、病気に気を付けて有意義な夏休みを過ごしてください。